

Since 1977



Visual Sign & Planning
FUJITA CO.,LTD.

Fujita Times

2014年12月号



どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが株式会社 **フジタ** です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。



納入
実績

和洋九段女子中学校・和洋九段女子高等学校

施設の屋内サインを製作しました。



今回ご紹介させて頂くのは、和洋九段女子中学校・高等学校様です。明治30年に「和洋裁縫女学院」として、設立され110年以上の伝統を誇る中高一貫校です。皇居や日本武道館にも近く非常に閑静な場所にあります。本年度の2学期よりカフェテリア・フューチャールーム・自習室等を備えた新校舎を開校し、より充実した学校生活を過ごせるよう環境整備がされています。以前から弊社製品GHプレートを導入していただいております。弊社オリジナルのスイング型も納品させて頂いております。

また、事務室前にはアルミを曲面に加工したFVプレート、役員室には重厚感のあるステンレス製のFTSプレートを採用して頂きました。



GHプレート

FVプレート

FTSプレート

Cafeteria

今回は校内にあるカフェテリアの自動扉にカットニングシートを貼らせて頂きました。校舎新築に伴い、カフェテリア入口を可愛くしたいという話を頂いたのが始まりでした。



ドアが開くとイラストが重なります!



こちらはお皿やフォーク、スプーンのシートを装飾

扉が開いた際に絵が重なるようにというご要望も頂き、ティーカップやパンなどがお皿と重なるようになっております。学校様から頂いたデザイン案をもとに弊社原稿担当のものが絵を作成。打ち合わせを重ね今回の納入が実現いたしました。貼り終わった後、担当の方、先生、生徒様から「カワイイ」とのお声を頂き営業冥利に尽きます。



納入レポ！「練馬区立豊玉第二中学校」



今月で紹介するのは練馬区立豊玉第二中学校です。本年4月から打合せが始まり、先月サインの取付をして参りました。デザインから携わり現場調査や取付にも同行し貴重な経験をさせて頂きました。

館名板をご覧ください。雰囲気ある模様はリン酸処理を施したスチール材を使用しております。光を反射しない、頑丈な特性のため一般的には外壁や柱・手すり等によく使われる建材です。それをサインとして使うことは珍しく私自身も初めての館名板となりました。

校章はこの地域で勾玉が発掘されたという伝説にもとづいて、勾玉を意匠化したものだそうです。

屋内サインでは1F受付横に点字付き総合案内板を設置し、訪れる方々を出迎えます。また誘導案内や教室表示サインの色が、真っ白な壁面に栄えアイキャッチです。突出サインは設計の方よりご要望をうけ、製造部が試行錯誤を重ね開発した新製品です。(詳細は今月の1オンでご紹介)仕上がりにご満足頂き大変嬉しく思います！新校舎に無事サインを納めることができ、思い出の一つとなりました。

東京支店 石井



NEWS! 内定式・歓迎会 新しい仲間が増えました!

東京支店で8月からデザインの仕事を担当している石関さん、そして来年4月に営業として入社する佐藤さんの歓迎会・内定式を行いました。フジタと子会社であるブリッジワンの一同に囲まれ、初めは緊張した面持ちの二人でしたが、徐々に打ち解けていく様子を見ることができました。これからのフジタに爽やかな風を呼び込む仲間をよろしくお願い致します。



中田さんから2人に寄せ書きのプレゼント!



Welcome!

田中 (入社2年目) デザイン

今回新しく2人の仲間がフジタに加わりました。石関さんは、8月から一緒にお仕事をさせて頂いています。積極的に質問したりとても真面目でこれからどんどん成長する優良株! 刺激を受けながら一緒に頑張りたいです。

佐藤さんは、営業として来年の4月からの入社となります。優しい笑顔が特徴的な可愛らしい人でした! 営業としての活躍楽しみです。

中田 (入社1年目) 営業

一番年齢に近い存在として、新人ならではの喜びや悩みを分かち合いつつ、私自身もより一層緊張感を持って仕事に励まなければいけないという刺激を受けました。失敗を恐れず多くの経験を通して、今以上にお客様にフジタの商品を愛していただけるよう成長していきます。



内定式・歓迎会の様子

今月の1オン! アイテム

今月ご紹介するのは、新製品「FGプレート」です。

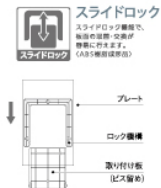


FGYプレート/突出型



表示板脱着方法

FGプレート/平付型



今月ご紹介するのは新製品「FGプレート」です。

今月の納入レポートでも紹介した練馬区立豊玉第二中学校でのサインをご提案するなかで誕生しました。一押し新製品として晴れて規格サインの仲間入りとなりました。スタイリッシュでありながらシンプルなFGサインは様々なシーンでご利用頂けます。平付・突出共に表示板が脱着できる仕様です。平付サインはフジタオリジナルでおなじみのスライドロックを使用。側面型では取付金具が見えないデザインも特徴です。ご興味がありましたら、是非お気軽にお問い合わせください。



まめ知識 コ～ナー

今回は「施設名称サイン(金属製銘板)」



塗装仕上げ



鏡面仕上げ



ヘアライン仕上げ

今年の5月号で、施設名称サイン(金属製銘板)のご紹介をさせていただきました。その時にはスペースの都合でベースが付いた銘板タイプしかご紹介できませんでしたので、今回は、文字だけを設置する切文字(箱文字)についてお話をしたいと思います。切文字は、文字のサイズや設置条件によって大きく「切文字」と「箱文字」に分かれます。

「切文字」は2mm～8mm程度の金属板をレーザー加工で抜いた文字のことを言い、「箱文字」は前面の板をレーザー加工で抜いたあと、側面にうすい板を溶接し厚みをもたせたものです。

一般的には、小さいサイズ(H=200程度まで)は切文字、大きなサイズは箱文字が多いと思います。切文字(箱文字)で使用する素材としては、屋外で対候性があるステンレスを使用することが比較的多いですが、銅(10円硬貨のような色)や真鍮(金色)を使うこともあります。

また、ヘアライン仕上げ(均等に細いラインが入った仕上げ)やミガキ仕上げ(鏡のように反射する仕上げ)のように、金属の地色そのままを使用する方法もあれば、指定の色がある場合には、塗装や表面にシートを貼るなどして色をつけることも可能です。その他にも照明を仕込むことにより夜間でも見えるように加工をした、内照式の文字も製作できます。

ここまで駆け足でご説明をしましたが、大きさや素材、表面の仕上げや照明の有無等、切文字は非常に自由度の高いサインだと思います。その分、どのような仕様の切文字をどの位置に設置するかというプランニングが重要になります。

弊社ではお客様のご要望をお聞きし、最適なプランをご提案いたします。

京都めぐり

フジタの社は京都にあります。
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。



今月の花
プリムラ

今回ご紹介させていただくのは「山科義士まつり」です。



check



京都市山科区
「山科義士まつり」

山科義士まつりHP

<http://www.gishimatsuri.com/index.html>

株式会社フジタがある京都市山科区～古くから奈良や滋賀につながる交通の要衝であるとともに、天智天皇陵や勤修寺、随心院など歴史に彩られた数々の名所、旧跡があります。今回ご紹介させていただくのは、そんな京都市山科区で毎年12月に開催される一大イベント「山科義士まつり」です。皆様もよくご存じだと思います。今や日本の年末には欠かせない「忠臣蔵」。大石内蔵助良雄が主君浅野内匠頭長矩の敵討ちをするために隠れ住んでいた場所が山科であり、そのような史実もあって毎年12月14日に「山科義士まつり」がこの地で催されるようになりました。午前10時に討ち入り装束に身を固めた義士隊の行列がJR山科駅近くの毘沙門堂を出発。行列は瑞光院や岩屋寺などの忠臣蔵ゆかりの地を訪ねながら、最終地点の大石神社までの道程を、途中子供義士も加わり総勢300名がまちを練り歩きます。また行列途中の舞台では、東映太秦映画村の協力を得て「刃傷松の廊下」「討ち入り」など迫力満点の芝居が展開され、まつりに華を添えます。昭和49年から始められ、今年で40回を迎える山科義士まつり。山科の住民と企業、行政が一体となり手づくりのまつりを運営しています。

今年は日曜日ですので、例年以上の盛り上がりを見せることと思いますので、日に日に寒くなる冬の京都ですが、遠き日の赤穂浪士に思いを馳せての京都山科観光はいかがでしょう。

本社：今井

フジタスタッフの広場

デザイン部：石関 夏恵 入社1年目 東京支店勤務



特技は
絵を描くこと！
動物も癒しの好きです！

東京支店で原稿を担当させて頂いている石関と申します。原稿の仕事ではお客様と直接、お会いする機会が少ないので私なりに、電話やメールでの対応、原稿のレイアウトなど失礼のないよう気を付けています。

まだ入って間もないため、毎日が勉強ですがこれからもっと色々なことを覚えていきたいです。また今月の情報誌にあるクリスマスのイラストを描かせて頂きました。これからも魅力あるイラストを描けるよう頑張っていきます！今後とも宜しくお願い致します！！



お問い合わせ

カタログご請求・会社見学も随時受付しております。
詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

新総合カタログ配布中



【Vol.14】

本社会社見学 受付中



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

株式会社 **フジタ**

京都本社 担当：今井
Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524
E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 担当：鳥羽
Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F

☎ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします。